

# 新年のお慶びを申し上げます

## 莊原自治協だより

第30号  
令和8年1月20日  
莊原地区自治協会  
莊原コミュニティセンター内  
TEL 72-4600  
FAX 72-4602



明けてましておめでとーございます  
本年もよろしく願ひします

莊原地区自治協会会長 高橋 義孝

皆様には、輝かしい新春を迎えられた事とお慶び申し上げます。平素は、地域の皆様に多大なるご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年を振り返りますと猛暑ではありましたが大きな災害もなく何よりでした。自治協会の活動も、八月の夏祭り花火の夕べをはじめ、文化祭、地区別防災訓練など年間の計画を順調に行い、又、莊原コミセンを通じた活動も大変活発でありました。莊原駅清掃のボランティア活動も五年目となり特筆すべき事業となりました。本日に皆様のご参加とご協力の賜物と感謝申し上げます。

さて、今年は午年、それも六十年に一度の丙午であります。馬と言えば馬力の言葉がありますように、力強く前進、新たな挑戦発展が想像できます。昨年の高市政権発足による積極財政が日本経済の活力となり国民生活が豊かになれば幸いです。

斐川地域では、十月にはオープン予定の多目的棟は斐川文化会館の代替え施設として期待されます。現在、愛称も募集中です。莊原地区はこれまでのよう

な様々な活動を本年も推し進め、地域の環境や子供たちの安全・安心をはじめ地域活性化への取り組みを積極的に行いたいと考えます。

足元では、自治会の加入率低下などの課題があります。特に、コロナ禍以降様々変わりの感があります。今一度自治会について考えてみましょう。

結びに、莊原自治協会の活動に対する変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとって健康で実り多き一年となりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



年賀会

### 莊原地区自治協会運営役員

|     |            |              |           |
|-----|------------|--------------|-----------|
| 顧問  | 大村朋貴 市議会議員 | 運営委員         | 稲田清春 寿昌連合 |
| 会長  | 樋野千晴 市議会議員 | 富田國夫 青少年育成   |           |
| 副会長 | 高橋義孝 上庄原   | 嘉藤 壽生 児童     |           |
| 理事  | 渡部誠治 莊原    | 高木正巳 莊原スポンサー |           |
|     | 原 秀範 莊原    | 高橋康則 莊原防犯    |           |
|     | 昌子裕江 やまもの会 | 村上 勉 交通安全    |           |
|     | 白根幸男 莊原    | 西 純平 消防防犯    |           |
|     | 富岡美巳 三 鶴   | 青木 明 消防防犯    |           |
|     | 多々納孝二 莊原社協 | 藤森麗子 更生保護    |           |
|     | 石川光夫 代々木会  | 原 宣巳 教育振興    |           |
|     |            | 原 悟司 センター長   |           |
|     |            | 池淵陵子 チーズ     |           |

### 「莊原駅をキレイする会」総会を開催

莊原駅は令和二年三月に改修されました。特徴的な駅舎にと地域の皆様に協賛金をいただき、玄関口には銅剣・銅鐸を、ホーム側に八上姫の鍔絵に大國主命の石像が設置されました。

そして「莊原駅をキレイにする会」のボランティア団体が結成され活動を開始、これに呼応した宗玄寺役員の皆様、斐川モラロジの皆様、更に斐川東中生徒も参加、その活動の輪が広がりました。昨年の十二月には、「莊原駅をキレイにする会」の総会を開催しました。総会には来賓として市議会の大村、樋野両議員様、出雲市より間島副市長様をはじめJR出雲市駅駅長様や斐川行政センター原所長様の方々を迎え、感謝と御礼のご挨拶も頂き、意見交換では用具の拡充や清掃方法など有意義な発言がありました。その後、日頃に感謝の気持ちを込めて、深田和美様を講師に「小泉八雲と庄原」と題した講演会を行いました。



### 莊原地区自治会長連絡会の開催

今年度が半年経過したところでの報告や今後の取り組みなどについて、莊原地区の自治会長の皆様との連絡会を令和七年十月二十二日に行いました。

莊原地区自治協会よりの主な報告事項としては、八月の「莊原夏祭り花火の夕べ」をはじめ、「莊原地区文化祭」「莊原地区西部である上庄原地区を対象にした防災訓練」など順調に進んだ活動内容や、継続されているボランティア活動「莊原駅をキレイにする会総会」などについて行いました。

今年度の後半に向けた取り組みや莊原地区の課題として、自治会未加入対策として魅力ある活動や役員・人材の発掘、自治協会役員理事の継続選出。香典返し配分委員会の考え方。更に全体的な課題として「地域の公共交通の整備」「防犯灯の自治会負担の軽減」「通学路を主とする歩道の新設整備」「いりすの丘事業」などについても現状や取り組みなどを説明、質疑・意見交換をしました。

莊原地区自治協会は、今後も地域の元気がまちづくりや、住みやすい地域づくり、支えあい人間味あふれる地域社会をめざしていきます。今後自治協会と自治会役員の皆様をはじめ住民が一体となり活動を進めましようと呼びかけ閉会しました。



### 斐川支所センター多目的棟愛称募集

出雲市斐川支所センター多目的棟がいよいよ本年十月にオープンします。新たな斐川地域の文化芸術の拠点となりますよう期待します。それに相応しい愛称を、ただ今募集中です。

地元の皆様、是非ご応募ください。今月一月末の締め切りとなります。



応募方法などのお問い合わせは、斐川地域自治協会連合会事務局（斐川行政センター地域振興課内）電話七三・九二〇〇までお願いします。入賞品もあります。

## 自治会について

自治会は、私たちの最も身近な住民組織です。地域に共通する様々な課題などを協力して解決することや災害時の助け合いなど安全・安心を確保するのに不可欠と思いますが、価値観の多様化や近隣関係の希薄化、高齢化などから自治会からの離脱や未加入が増加しつつあります。住みよい地域づくりには、多くの人の自治会加入が必要です。今一度自治会の必要性和役割について考えましょう。

### 自治会の必要性和役割

※出典：出雲市自治会加入促進マニュアル

未加入者に加入を呼びかける際には、なぜ自治会が必要なのか、なぜ自治会に加入してほしいのかをしっかりと伝えることが必要です。自治会の必要性和役割について再確認しましょう。

### 「自治会加入のメリットになると考えること」

自治会では「お互いさま」の気持ちを基本に、自分たちの地域が少しでも安心安全で暮らしやすくなるように活動しています。日頃の活動を通して築かれる地域のひとと人の「顔の見える」つながりが、自治会加入の最大のメリットです。

隣同士が自治会に加入していれば、声を掛け合う場面が増え、話がしやすい間柄を築くことができます。一人が加入することが他の人の加入を導きます。

### ① 災害時の安全・安心につながります

災害発生時には、消防などの「公助」がすぐに、全ての地域へ届かないかもしれません。すぐに現場へ駆けつけられるのは、身近な近所の方々です。

避難の声がけも、自治会内で組織的に行うことができます。



東日本大震災や、全国で起こっている災害では、住民の安否確認や相互の助け合い、避難所運営などで自治会が大きな力を発揮したそうです。また、日頃から自治会の活動が活発だった地域ほど、避難所でもコミュニティ活動が機能し、支え合いの意識が高かったと言われています。

### ② 子育て支援・サポートにつながります

日常生活の中で近所に知り合いができて、安心して子育てができます。

● 小学校の登校班や子ども会など、自治会が基本となつているものもあります。

● 交通安全や防犯の面でも、自治会のある地域では、お互いに見守っているという安心感を得ることができます。



楽しい行事やイベントなども、自治会で話し合っていることができます。

### ③ 必要な情報が伝わります

● 自治会を通して、「広報いずも」など市や各種団体からの情報紙等が配布されます。

● 一番身近な地区の広報誌等には、イベントへの参加や各種生活情報など、暮らしに役立つ有益な情報が沢山掲載されています。

災害時には、地区の災害対策本部から自治会を通して伝達される情報が非常に重要となります。

### ④ 住環境の美化につながります

● ゴミ箱の清掃や緑地帯の管理、防犯灯の維持管理など、誰もが恩恵を受けることへの労力や経費を公平に負担する仕組みを作ることとは、多くの世帯が同じ場所で暮らす上では、どうしても必要になってきます。

自治会を作れば、自分たちで仕組みを考えて運営することができます。

### ⑤ 老後の支援・サポートにつながります

● 将来、高齢になると、出歩くことが困難になるかもしれません。災害時の安否確認や避難の際の助け合いはもちろんですが、自治会による見守り活動など地域のサポートがあれば安心です。

退職後の交流の場として、今から地域での仲間づくりをしておくことができます。



### ⑥ ともにまちづくりに取り組みます

● 道路や用水路・防犯灯等の改善など日常生活安全確保に関する行政への相談・要望は、個人で直接言うよりも、自治会を通すことで、地域全体の問題として取り組むことができます。

● 個人では解決できないような「困りごと」も、みんなの知恵や力を合わせることで解決できます。地域にはさまざまな職業、技術、特技や経験を持つ人がおられます。

● 住民の総意としての意思決定がでやすくなります。さらに、地域で生活する上でのルールやマナーが守られ、地域の安全やきれいな環境が保ちやすくなります。

これから暮らしていくまちをどんなまちにしたいかについて、隣近所で話し合っていくことで、より住みやすいまちにしていけることができます。

## 出雲いりすの丘地元説明会

昨年末の十二月十一日（木）斐川文化会館で現在の進捗状況について説明会が行われました。前号で報告した通り、事業者側の当初の計画が変更されており、その説明でしたが事業者の参加はなく出雲市側のみの説明会となりました。

参加者からは、「事業者の姿が見えない。まずは事業者が地元を優先して事業説明すべきではないか。こうした説明会も現地で開催してほしい。地元でも現地に容易には入れない状況だ。事業を引き継ぐ温浴施設運営は見通しはあるのか。草木を含めた施設管理は大丈夫か。」など、実に多くの意見や質問が出されました。それだけ地元の期待の大きいいりすの丘。今後も出雲市を通じて適宜、協議や要望など続けていきたいと思っています。

## 令和八年度 莊原小児童クラブ

入所申し込みの受付を昨年十二月に締め切りました。その結果、全体で八十名でありました。定員内であり、申し込み児童全員を受け入れることができました。



| 1年  | 2年  | 3年  | 4年 | 合計  |
|-----|-----|-----|----|-----|
| 31人 | 26人 | 23人 | 0人 | 80人 |

| 役職     | 氏名    | 備考            |
|--------|-------|---------------|
| 委員長    | 高橋 義孝 | 莊原地区自治協会会長    |
| 副委員長   | 渡部 誠治 | 莊原地区自治協会副会長   |
| 監事     | 白根 幸男 | 莊原地区自治協会理事    |
| 監事     | 原 悟司  | 莊原コミセンセンター長   |
| 委員     | 原 秀範  | 莊原地区自治協会副会長   |
| 委員     | 廣澤 守  | 莊原小学校校長       |
| 委員     | 内藤 郁子 | 莊原幼稚園園長       |
| 委員     | 遠藤 由香 | 東部保育園園長       |
| 委員     | 妹尾 亮子 | 莊原保育園園長       |
| 委員     | 池淵 陵子 | 有識者           |
| オブザーバー | 岡崎 育美 | 莊原小児童クラブ主任支援員 |

### 編集後記

午年は成長と発展の年。地域のつながりを大切に一歩ずつ活動を進めてまいります。何卒、本年もご協力を頂きます様宜しくお願いいたします。

T、W、H、H